

東日本大震災 —いま、これから求められる看護系学会の活動—

甚大な被害をもたらした東日本大震災に対し、看護系学会が、いま、これから何をしなければならないのか活動の方向性と具体的な課題について検討します。

◆日時:2011年 7月23日(土) 13時~15時

◆場所:慶應義塾大学 信濃町キャンパス 東校舎講堂

◆司会:南 裕子 日本看護系学会協議会理事

◆シンポジスト:

川嶋 みどり 日本看護系学会協議会監事
:看護の真価が求められる被災地ケアのこれから

山田 覚 日本災害看護学会理事長
:日本災害看護学会の災害看護活動

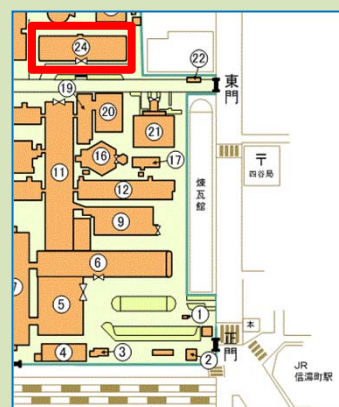
酒井 明子 日本災害看護学会理事
:いのちと生活を守る支援活動

吉田 俊子 日本循環器看護学会理事長
:被災地の立場から一現地の大学における活動を通して

◆問い合わせ先

JANA事務局 jana-jimukyoku@sfc.keio.ac.jp

◆当日、定員になり次第、締切とさせていただきます。



会場案内図:JR信濃町駅下車
東校舎は24番です。
東門から入って右側の古い建物
2階の講堂です。

